

子育てを地域で支えてくれている母子保健推進員です

担当地区	氏名(敬称略)	電話番号	担当地区	氏名(敬称略)	電話番号
橋本	松井 芳美	32-0218	河瀬	小松 巳恵	25-8833
古佐田	加藤 亮子	33-9353	上兵庫	峠 貴美子	39-0567
妻	東 庸子	32-9480	下兵庫	新開 マチ子	32-9634
東家	岩面 康子	32-1810	中島	極田 清美	34-0374
	松村 幾子	34-2251	芋生・中下	辻本 恵美	34-0131
市脇	藤田 恵子	32-3317	垂井	山本 邦美	32-3862
小原田	脇田 保代	32-3257	真土	中澤 潤子	32-8259
菖蒲谷・みゆき台	中野 麻奈美	20-4190	山内	中岡 伊津子	36-4800
原田	杉本 文子	32-7066	平野・霜草	辻 京	36-2292
さつき台	松谷 清美	32-2939	あやの台	山田 留美子	34-7595
	倉田 友紀	090-5259-4159		西谷 充子	090-1645-0495
岸上	板橋 ちづる	32-0638		福井 美和子	20-7624
山田	柳谷 美佳	32-2603	上田	上田 芳子	32-5325
吉原	田中 敬子	32-1093	中道・赤塚	田中 清美	32-6216
出塔	森本 早苗	32-8830	恋野	榎阪 都	32-2769
柏原	森本 千鶴子	32-8762		三島 倫子	20-1731
神野々	水本 敦代	34-0121	須河・只野・谷奥深・彦谷・宿里	上田 ひと美	32-6772
	堀内 美代子	32-0959	学文路	堀江 町子	32-4256
野	中川 智恵美	32-5533	西畑	尾崎 稔恵	32-1289
柱本	梶本 和美	36-6537	清水	鶴谷 由利子	32-2070
慶賀野・矢倉脇	木村 裕子	20-4279	南馬場	菅野 公子	32-8919
紀見ヶ丘	柿花 綾子	36-5560	賢堂	中村 文子	34-1545
	田村 和世	36-6689	横座・向副	山本 育代	33-2268
三石台	山本 陽子	36-1550	信太	平田 ますみ	42-3766
	丸山 恵美子	20-4272	向島東	日浦 優子	43-2436
	早瀬 洋子	37-2038	向島西	清瀧 サチ子	42-0056
光陽台	西川 千津子	36-1031	名倉	中谷 友子	42-2900
	仲谷 寿賀子	36-6065	大野	山浦 美保	42-2670
境原・杉尾	辻浦 和代	36-4819	向島	溝端 恵子	42-5343
細川	川原 光子	36-5754	浦之段・丹生平・高尾城	久保 啓子	43-0836
城山台	安田 あつ子	37-2628	小田	池畠 節代	42-0258
	小弓場 小夜	36-0650	応其・応其団地・応其板橋	和田 三枝	42-4939
小峰台	楠 みずほ	36-2053	平山城・ベルビュー	安野 恵美子	43-2400
紀ノ光台	寺本 寿美	20-1657	伏原1・伏原2・東明団地	安田 和代	090-2110-2110
橋谷	西山 公仁代	36-2506	伏原3	曾和 久美子	42-5995
胡麻生	津本 光代	37-3060	名古屋・北名古屋	久保 泰子	42-5086
北馬場	植山 絹枝	36-4176	住吉	贅川 江里	43-2964
紀見・しらさぎ台	竹田 紀美子	34-1739	南名古屋・東名古屋	福永 麻衣	20-1607
御幸辻	鷺之上 利美	36-4434			
柿の木坂	南 親子	32-4952			
	久代 志穂	20-1705			



市では、子育て世代包括支援センター（ハートブリッジ）を拠点として子育て支援に関するさまざまな機関を設置しています。地域で子育てをサポートしてくれるたくさんの方とともに、地域と行政の双方が力を合わせて子どもたちが健やかに成長するよう支援しています。

その中でも母子保健推進員は市の保健師と連携してお母さんとお父さんが地域で安心して子育てができるよう見守ってくれています。

【健康課】

子育て世帯の健康を守る

母子保健推進員

母子保健推進員とは

母子保健推進員は、市民の皆さんが安心して妊娠・出産・育児ができるように、子育て世帯の健康などについての相談を受け、家庭と市をつないでいます。

また、乳幼児健診や母子保健事業などのサポート役として健康課と連絡を取りながら各地域で活動されています。

自身の妊娠や子育て経験を通して助言などをしてくれたり、相談内容によっては、市の保健師と連携し、早急に対応してくれる『強力な助っ人』です。

市では、地域の母子保健向上に熱心に取り組んでいただける79人に母子保健推進員を委嘱しています。

母子保健推進員さんに聞いてみました



不安なときにはいつでも連絡を！

丸山 恵美子 さん

地域の人から母子保健推進員に誘われたとき、自分自身も海外での子育てで周囲に助けられた経験があるので、何かお手伝いをしたいと思い参加しました。お子さんが1人目のお母さんは特に不安が大きくなりやすいため、赤ちゃん訪問の際には、「いつでも連絡してください」とお伝えしています。

子育てに関する情報は、自分たちの時代よりはるかに多くなっていますが、情報が多すぎて迷ってしまうこともあるように感じます。赤ちゃんは一人ひとり違いますので、お母さんが自分自身の子育てをしていくお手伝いができればと思います。

母子保健推進員の活動

①赤ちゃん訪問

生後4カ月までの乳児がいる家庭へ訪問し、声かけをしたり、健診や予防接種などの案内や子育て支援情報の紹介をしています。

②健診や教室での保育支援

乳幼児健診がスムーズに行われるよう支援をしたり、離乳食教室などでは、お母さんとお父さんたちがしっかり学習できるように託児の手伝いをしています。

③子育て交流支援

第1子とその保護者を対象にした「あかちゃんひろば」を通して、子育ての仲間づくりを応援しています。